



土の中から掘り出される

鹿児島県下でのタケノコの生産地である阿久根市で、十一月七日から早掘りタケノコの出荷が始まり、阿久根市農協を通じて東京、大阪市場に送られ、早掘りとめずらしさで、当り約四千円の高値で取り引きされています。

早掘りタケノコは、木野、田代、尾崎地区を中心に収穫されていますが、今年は表年とあつて収穫量も前調。初日は市農協に約百千びが出荷されました。直経五センチから七センチ、長さ約十センチのタケノコは軟らかくて、おいしい、と人気をよんでいます。早掘りタケノコ、来年三月まで収穫が続きます。

「もう、タケノコ」
 「早掘り」
 軟らかくて、おいしい、と人気



高値で取り引きされるタケノコ

60年
11月号

負けない漁業を

—座談会— 農業青年「漁業を語る」

「ふるさとシスターへの道は」

漁業シリーズ最終回

「先取りと、研修をし、人に負けない漁師に」「漁業に勝ってほしい」「自分でもっと苦勞して」——農業青年は、同じ働く漁業の若者へ熱っぽくメッセージをおくりました。

漁業シリーズの最終回、市内で農業で頑張る、若い4Hクラブの四人に集まっていたとき、今の漁業について大いに語っていただきました。

司会 本日はごくろうさまです。日ごろ農業に頑張っている4Hクラブの皆さんに、阿久根市の漁業について語っていただきたいという事でお願いいたしました。阿久根市の漁業については、これまでにも広報を通じて現状などを紹介しておりますが、皆さん方の農業と同じく厳しい状況であります。水揚量の問題、後継者の問題、漁業資材の高騰など、どれ一つをとっても漁師にとりましてはさけて通れない問題だらうと思われまます。市でも漁師の所得の向上、生活の安定のためにいろいろ施策を進めているところでもあります。ま、本日はこのようなお話を参考にしながら、阿久根市の漁業について思っていることをさっくばらんにお話ししていただきたいと思っております。

いま、漁村では「さかなが減つた」とよく言われます。市では資源の確保「とる漁業から、つくり、育てる漁業」への転換を図るための栽培漁業センターの建設も本年度から始まりましたが、これをふまえて今の漁業についてどう考えますか。

放流事業はよいけど!?!.....



測上 浩喜さん(25)
市内陳之尾区
ミカン専業農家

測上 水揚量を増すために栽培センターを造り放流事業をやるのは良いことだと思いますが、しかし、私もたまに船に乗って見るんです

が、今の漁業は小さな魚から大きなものまでこっそり取ってしまふいくらか放流しても同じだと思っております。

出席者

- 阿久根市4Hクラブ
- 測上 浩喜
- 坂松 昭二
- 駄木 良一
- 迫口 耕二
- 司会
- 阿久根市水産課長
- 有田 健三

誕生 おめでとう



- 出生児 保護者 区名
- 猿楽 美穂 重信 (高松)
- 下田 優樹 竜二 (新町)
- 花田 篤和 男 (的場)
- 倉田 彩子 利行 (段)
- 橋元 優待 善昭 (寺山)
- 新戸 直樹 静夫 (新町)
- 西園 祐太郎 健一 (湖)
- 柏木 真弥 光浩 (浦)
- 高濱 愛子 隆一 (高松)
- 阿久根 透修 二 (波留)
- 松永 由香 嘉弘 (牛之浜)
- 猿楽 ちひろ 克紀 (新町)
- 小田 真美 法文 (筒田)
- 川畑 泰昭 利彦 (波留)
- 弓木 野津子 達雄 (湯)
- 渡積 直也 寛海 (牧内)
- 松下 舞 久 (段)
- 高橋 萌美 健次 (下村)
- 井坂 洋平 敬一 (小渡)
- 福浦 忠宏 政志 (波留)

もし 火災が発生したら、通報は正確に 一一九番です

人に

「パチンコもひかえめに」

魅力ある浜をつくって

駄木 確かにその通りだと思いま
す。小さなタイの子なんか全部取
ってしまえば大きいのは本当に少な

い。大きくなるとうらに取る、
もつたない気がします。
迫口 網も良くなり、機械も進歩
したので水揚げ量は増えていきま
す。私は、網の広さや漁場の規制
をしないことには、これから先魚
はいなくなってしまうと思う。

資源の確保には
規制が必要



市場に水揚げされる魚…小さい魚もけっこう多い

坂松 規制は必要だと思おう、将来
の漁業が安定し、これからまだま
だ伸びていくためにも長い目で見
育てていかなければ、規制をする
というのは資源の確保でもあり、
価格の安定でもあります。一時期
は収入が減るかも知れませんが、
規制をした期間は他の漁をしても
らうなど漁民の協力も必要です。
測上 農家にも休耕田があります。
漁業にもそういう制度を設けたら
良いと思う。

司会 今、市が考えている放流事
業は主に根付資源の確保でありま
す。網で取れないもので、あまり遠
くまで回遊しないもので、アカウ
ニ、アワビ、ガザミ、ヒラメなど

の放流を計画しているところで、
稚魚は漁協が買って放流すること
になるでしょう。
迫口 今後は、自分たちでお金を
出して購入するわけですから、管
理がよくなり水揚げ量は増えると思
う。

魚の値段が高いのじゃ……



坂松昭二さん26
市内古里区
畜産(肥育牛)農家

坂松

坂松 最近、阿久根の店で買う魚
の値が高いような気がします。肉
より高い。地元では大量に魚は水
揚げされるのだから安いのが本当
ですが、隣りの出水は阿久根より
安いですね。流通の問題があるの
でしょうか。

測上 先の広報を読んで見れば、
阿久根の水揚げされた時の魚の価格

司会 稚ウニの放流もこれまで西
目、黒之浜漁協管内に放流してき
て、それなりの実績も上がってお
り、今年から阿久根市漁協が始ま
りました。放流したウニについて
は三年間は取ることが禁止されて
いますので乱獲は防止されます。
駄木 阿久根の海岸でも、潮がひ
つた時、石をおこせばアカウニと
かアワビがたくさんいるよう期待
しましょう。

が紹介してありましたが、イワシ、
サバ、アジなど十年前と比べては
とんと変わっていませんね。あが
っている魚もあります。私たちの
農作物にも一部にはこのようなも
のがあります。水揚げされた魚は
安く買われる。仲買人の方々にも
つと高く買っていただいたら、
漁師の生活も楽になると思います。

大手のスーパー、 生協をセリに 入れたら

追口 仲買人の方がもうけている
と言う話も聞きますが、現実には苦
しいのじゃないかなア、人件費、
車代など経費もかかるので、流通
の改善策として大手のスーパー、
生協なんかをセリに入れる、そう
すると私たちも安く魚が手に入
ると思う。

駄木 漁協で魚の加工工場という
のは出来ないのでしょうか。阿久
根市農協ではタケノコの缶詰をや
っています。

工を個人の方々がやっています。
よその県に漁連で缶詰工場をやっ
ているところがあるようですが、
需用が伸びずなかなか厳しい現状
だそうです。

測上 これだけ多くの水揚げがあり
将来は加工用地もできるときま
したが、魚の値段の安定にも大い
に役立つと思います。

魚の消費を ふやすためには

司会 皆さん方は魚の好きな方々
ばかりだとお見受けします。魚の
消費をもっと増やすためのアイデ
アはありませんか。

私は魚が好き！ こしたえる若い女性が少ない

駄木



駄木良一さん(25)
市内瀬之浦下区
野菜を主とした農家

駄木 私は魚を毎日食べないとど
うかなるほどに好きなのですが、
若い女の人の魚離れがひどいよう

です。魚をこしたえる人が少ない。
また、イワシなど小骨のついた魚
を嫌っているようです。

魚ばなれ

家庭と学校にも原因が……

追口



追口耕二さん(26)
市内桐野下区
ミカン専業農家

追口 子どもたちが魚を食べない
ですね。肉はよく食べますが、魚
には見向きもしない。もって学校
給食で食べさせてほしい。魚を食
べないというのは家庭にも原因が
ありますが、一つには学校で食べ
させないというのもある原因が
あるんじゃないですか。

測上 加工した魚を食べさせると
いうのはどうでしょうか。たとえ
ばミートボールにするとか、ハン
バーグにするとか、また粉にして
ふりかけに。イワシパンとかイワ
シうどんも出来ているそうですの
で。

坂松 イワシをウナギのカバ焼き
たいにして食べさせればみんなか
そなつじやいどん。

若者に良いイメージを ——測上 「水産教室」は続けます ——司会

坂松 私たちは農家の後継者です。
漁村に行つて見れば若者が多い、
農家は年寄りばかり。やはり漁業
は金どりが良いからでしょう。か
市は後継者のことは心配しないで
もいいのではないのでしょうか。

測上 やはり魅力がなければ後継
者は育たないのが当然だと思いま
す。水場をどんどん増やせば生活
も良くなり自然と後継者も出てく
るはず、魚とりが良いというイメ
ージをこれから先の若者に与える
ことも大切ではないでしょうか。

漁業の発展策は

司会 漁業をもっと発展させるた
めに、こしたたらという意見要望
などがありましたら。

辛抱し、水揚増を

追口 今、漁業を見てみると、魚
のとれたときは若い人たちは景気
よくパチンコに行つたり遊んでい
ますが、辛抱もするところは辛抱
し、がまんすることも学んでほし
い。そして、一日一日ただ取るだけ
という考えはすてて常に先を見る
目を持って水揚の増加に励んでほ
しい。

共同意識をもつて研修し

お金がふえる工夫を……

駄木 漁民の方々に最近共同意識

というのが薄れてきているというのを感じます。「自分さえ取れば人はどげんでもよか」と、自分のことしか考えない漁民が多いようです。勝つか負けるかの世界ですが、もつと漁民の方々は仲良く、協力するところは協力し、この厳しい情勢を乗り越えてほしい。農家でも共販というソツポを向かされる世の中になってきてやりにくくなっています。

司会 さいごに同じ働く若い漁業後継者の皆さん方に励ましの提言などを。

測上 今の若い方々は生き残っていかれると思います。自分の考えと、お年寄りの方々の子エなども取り入れて生き残れる漁業めざして頑

張ってほしい。

駄木 ま、やっぱり、先取り先取りし、自分なりに研修したり、技術をどんどん取り入れて人に負けないように改革もし、先を見て進んでほしい。

迫口 漁業も農業も勝つか負けるか、じゃないでしょうか。勝った人はどんどん伸びていくし、負けた人は落ちていく、だから前にもいいましたように一円でも家に残していくという工夫をしてほしい。それと十年前の漁業のやり方はすべて、こちら辺で何か新しい漁業の方法を見つかる時ではないでしょうか。

たまには無料配布もノ



有田健三さん(49)
市水産課長
「漁師の方頑張って下さい。」

坂松 自分で勉強して自分から進んでやる。親に言われる前に自分で苦労して頑張るってほしい。なお、魚がたくさん取れたときは農家にも無料配布などサービスもお願ひします。

司会 皆さん方いろいろご意見をいただきましたありがとうございます。漁業の皆さん方が皆さん方の意見をどう考え、どう生かそうかとするのはまた別の問題ですが、参考になる面も多かったかと思えます。

農業と水産業が栄えなければ市の発展は望めません。4日クラブの皆さん方も、漁業青年の皆さん方も将来の阿久根を担っていく方々です。ひとつ、仲よく手をつなぐ、たまには飲ん方などもしながら頑張っていたらいいと思います。

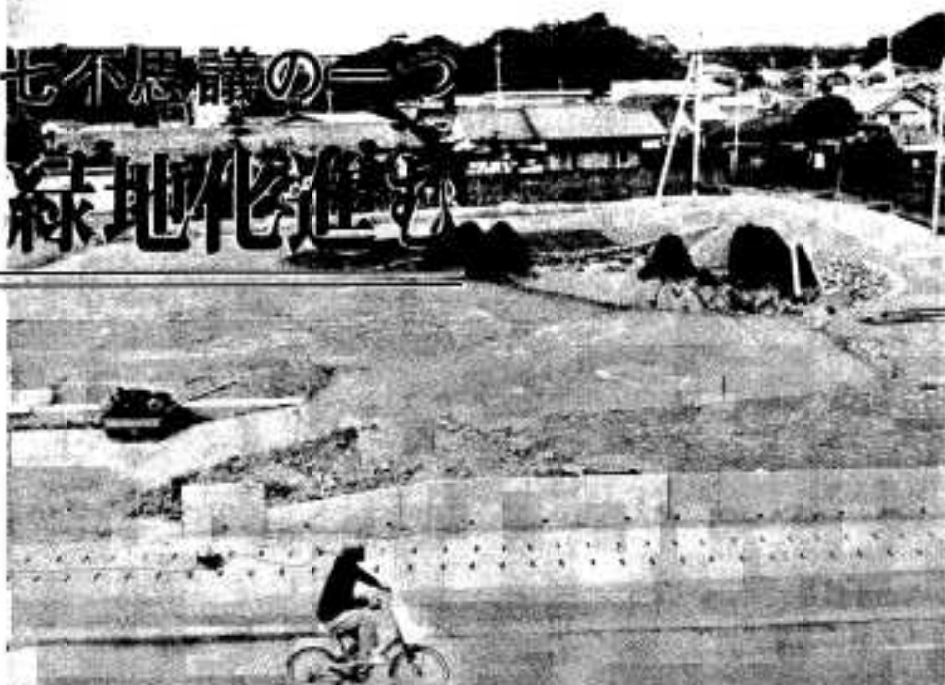
長時間にわたり意見を出していただきありがとうございます。

漁業シリーズが終了しました。この企画についてのご意見、ご要望をお待ちしています。広報係へお願いします。



ま、農業青年の方々も元気いっぱい。「漁業のことについては分からない」と、初めはためらっていましたが話しが進むにつれて、ポンポン意見が出ました。お疲れさまでした。右から有田水産課長、坂松さん、迫田さん、駄木さん、測上さん。

阿久根七不思議の 黒神岩の緑地化進む



12月にはオープン

市内波留区の黒神岩の緑地工事が進んでおり、十一月にはオープンする予定です。
黒神岩は阿久根七不思議の一つで、水田の中に海の磯が残っており、昔はこの一帯が海であったと言われています。

市ではここを保存し、あわせてこの一帯を憩いの場所として市民に開放するため緑地工事を行ったものです。
緑地工事は八月に着工、黒神岩の周囲には池をつくり、ここに近くの用水路から水を引きこみ、昔の海的情景を出させるよう工夫もこらしてあるほか、池の周囲には芝を植え、市民がくつろげるよう整備しました。また、緑地内にはイチヨウ、クスの木などを植えて緑を取り入れています。
広さは約千二百六十平方メートル。工事費約五百五十万円。十二月には市民に開放できる予定です。
黒神岩緑地工事は今後引き続いて整備が進められる予定です。

阿久根市立郷土資料館

11月20日(水)オープン
午前9時から
市立図書館2・3階

あなたの医療費です

—西目校区 昭和59年度

●医療費の中には老人保健医療費 10億3,145万円
2,651人 —38万9千円は含みません。

区名	国保世帯	被保険者数	受診件数	医療費合計	世帯当医療費	世帯当保険税
大川島	54人	120人	762	18,750,720円	347,236円	61,343円
馬見塚	27	64	321	4,128,220	152,897	61,330
飛松	84	194	1,111	12,769,870	152,022	73,367
柳	37	78	400	5,223,420	141,174	47,584
落	27	55	365	11,834,310	438,308	35,495
本之幸礼	11	19	125	6,451,500	586,500	29,387
高之口	172	452	2,367	41,208,990	239,587	82,548
佐瀬	160	406	2,029	41,554,250	259,714	100,354

「いめいふくを」
お祈りします

死亡者 年齢

- 馬見塚チヲ 81 (新町) 四海
- 大尾 秀雄 84 (上野) 連
- 有園キサ子 59 (的場) 川原英徳
- 大田アラノ 86 (尻無上) 清高
- 杉本ハツミ 59 (牧内) 正男
- 戸田ハルエ 57 (大丸) 要三
- 中山 秀夫 72 (波留) 秋義
- 中野 進 59 (山馬場) 清市
- 入尾野マム 87 (楯) ミネ子
- 前田 久義 61 (弓木野) シナエ
- 田上 静 76 (山馬場) 徳恵
- 牛ノ濱次吉 73 (湖) サト
- 大田キクノ 77 (山馬場) 悟
- 平国 吉行 59 (長野) ミツエ
- 花田 利光 61 (仲仁田) ビミ子
- 田上 利雄 71 (楯) セツ
- 戸 小八 83 (高之口) スエノ
- 貴島メイ子 72 (楯手) 三義
- 戸 鶴松 87 (大川島) 飛松三
- 末吉 庄助 76 (仲仁田) スエアツ
- 落 次郎助 68 (落) 政春
- 中内田シケノ 82 (内田) 次雄
- 出口重太郎 83 (中村) エタ
- 下園 盛蔵 73 (尻無上) スン
- 新柳 悟 52 (飛松) チミ子
- 吉川 チル 96 (長野) 徳水子美
- 下田 澤一 81 (湖) フミ子
- 宮原 チヲ 64 (古里) 豊志
- 京田センガメ 84 (瀬之上) 茂

大川分団に自動車

ポンプを配置

市内の大川分団（奥平勝美分団長 団員二十七人）に、このほど最新鋭の自動車ポンプが配備され、引き渡しが行われました。
自動車ポンプは四千ccの四輪駆動、購入価格は六百六十万円。
初代「清流号」が老朽化したので、今回購入したものです。今後は初期消火に威力を発揮するものとして期待されます。



分団に配置されたポンプ車

赤瀬川が総合優勝

第九回市民運動会成績

60年10月10日

- 総合 ①赤瀬川 ②折多 ③阿久根南 ④西目 ⑤単人 ⑥臨本 ⑦田代 ⑧大川 ⑨尾崎 ⑩山下
⑪阿久根北 ⑫鶴川内
▽Aパート ①折多 ②西目 ③臨本 ④大川 ⑤尾崎 ⑥山下
▽Bパート ①赤瀬川 ②阿久根南 ③単人 ④田代 ⑤阿久根北 ⑥鶴川内

鶴小、古里老人クラブが優秀賞

市花だんコンクール結果

昭和六十年年度阿久根市花だんコンクールは、九月二十五日審査が行われ次のとおり入賞が決まりました。
▽優秀賞 鶴川内小学校 古里老人クラブ
▽特選 阿久根小学校 横手親子会
▽入選 田代小中学校 中村老人クラブ 浜老人クラブ 下村老人クラブ 瀬之上老人クラブ 大下老人クラブ

文化を大事に 育てましょう

立秋も過ぎ、冬の訪れです。早いもので、もう十一月。余すところ今年もひと月を残すのみとなって参りました。
市民の皆さん、いかがお過ごしでしょうか。
文化の日を中心に、中央公民



館では文化祭が催され、多数の市民の方々が阿久根の芸術を楽しんでおられたようであります。
私も見学させて頂きましたが、小学生からお年寄りまで沢山の方々の丹精こめた立派な作品、ホールでの演奏も満員の状態で、盛り上がりを見せていたようです。
阿久根市の文化協会は、昭和二十七年県下に先駆け、一番早く発足したという古い歴史を持った会であると感じております。それだけに市民の文化に対する意識は相当に高いものがあると、私は会場での様子をふくめて感じとりました。

文化について考えますとき、お互いの生活を充実、発展させるため、学問、芸術、その他人間の知恵と努力によって、長い歴史の中に、その地域、地域に特色ある文化が生れ育って来たものだと考えます。阿久根には阿久根ならではの、阿久根に根付いた文化があります。私たちは今後このことを大切に、大事に守り育て、そして新しいものを創り出していきたいものだと思います。

最近情報化時代、テレビ時代といわれ、国民の読書の時間よりテレビを見る時間がかかるかに長いといわれております。テレビ文化も大事だとは思いますが、やはり読書を通じて思索し、文化を創り出すことは、より大切なことだと思います。今は丁度その季節、読書の秋です。絶好の機会をつかみましょう。
市立図書館には多くの図書を備えてあります。充分利用して戴き、役立てていただきたい。
また、二十日には併設した郷土資料館もオープンします。郷土の歴史、生活の様子などを学び、教養を高め、豊かな人間性を培い、より文化的な生活にしたいものです。

阿久根市長 川畑 強

私の質問箱

国民年金

シリーズ②

1、老齢基礎年金

▲基礎年金はいつから支給されるようになるのですか。

○老齢基礎年金は改正法の施行日(昭和61年4月1日)において60歳未満の人を対象にしています。老齢基礎年金は、今までの国民年金の老齢年金と同様、65歳から支給されることになっておりますので、繰上げ支給の場合を除けば、昭和66年から支給が開始されることとなります。

なお、次のような人は、老齢基礎年金が適用されないで、基本的には、改正前の国民年金の老齢年金又は通算老齢年金の支給要件が適用されます。

①生年月日が改正15年4月1日以前の人

②生年月日が改正15年4月2日以後の人でも、施行日の前日に厚生年金保険又は船員保険の老齢年金の受給権を取得している人

秋季全国火災予防運動

11月26日～12月2日

住宅医

在宅医の診療時間は、午前九時から午後五時まで、急患の方以外はご連絡ください。

11月23日(勤労感謝の日)
 大塚眼科 ②0306(浜町)
 北園医院 ②0016(本町)
 石原医院 ⑤0045(橋之西)

11月24日
 簡井耳鼻咽喉科②0040(栄町)
 喜多医院 ②0038(大丸)
 脇本病院 ⑤2121(橋之西)

12月1日
 阿久根内科 ②0578(琴平)
 林胃腸科外科③3639(大丸)
 浜之下医院 ⑤2600(脇島場)

12月8日
 有村内産婦人科③4180(上野)
 北園医院 ②0016(本町)
 黒木外科 ⑤0200(下村)

12月15日
 上園医院 ③1055(本町)
 田中外科 ③0553(大丸)
 平医院 ⑤2626(古里)

明るく、楽しいバレーを

阿久根市青年団
バレーボールクラブ

私達、阿久根市青年団バレーボールクラブは、全員青年団員で構成され、青年大会を目指して、3年前に結成されました。県の青年大会では一昨年、昨年と、一回戦、二回戦までしか勝ち進めませんでした。今年も、まだ若い、上野浩司君がキャプテンとなつてチームをうまく一つにまとめて、なんとか、念願の優勝が出来る

ました。普段市内のバレーボールの試合の時はお互い敵同志であっても、青年団でプレーの時は一汗を流す仲間であつた結果だと思えます。それから、11月7日、11日に東京で行われた第34回全国青年大会に出場してきました。結果は(二回戦で負けてしまいました)市民の皆様のご支援、ありがとうございました。これからも、青年

サークル紹介 ②5

友だちの作品

■ 隼人中学校

団と共に阿久根のバレーボールの発展に務めていきたいと選手一同思っています。

阿久根市青年団では、団員を募集しています。元気があり、何かやろうと思う時は教育委員会社会教育課までご連絡下さい。



阿久根歌壇

折田憲司選

(秀逸)

凡庸に名もなく貧しく生きし父を
寝むる人ありて涙あふれく

臨本 赤崎 タエ

(評)

一首三十一音、ゆるがせにせず気分が一本よく通り、蒼々なき心の歌と云へる。詩は感動の詠歌として韻律を必要とするし、「紅血流通の言語」と教へた師茂吉の事を大切にしたい。

(佳作)

枝先に花のこりたる百日紅肌寒き
日の秋霖に濡る

濁 川畑 ヨツ

(評)

自然は本来さびしく美しいものであり、芸術はすべて具体であり、現実詩の立場では実体である。

(佳作)

午前二時今日も自覚する吾が性(さか)よ家業ゆづりて半年たつに

大丸 橋崎 幸

(評)

短歌は生活の広い裾野を持つ体験の絶頂である。生活の絶頂としての短歌は体験の声、心臓の鼓動の響きを持つ事によってのみ輝きと重量とに充ちるのである。

大木の松楊(ちしや)葉を散らす幸となり日課の一つ増えて庭掃く

本町 河南 節子

破気噴く沼にすらなる芒野は赤き穂そよぐ此処はえびのぞ

高松 勝目 悦子

若き日の甘美な夢に醒めしかど余情のこりて心たゆたふ

琴平 川畑 スミ

一年 今流正紀
 香万 香る 緑

一年 外口武
 香万 香る 緑

一年 竹原修身
 香万 香る 緑



図書館だより

今月の新着図書



▽怒りの子(高橋たか子)▽夢の島(日野啓三)▽心だより(澤地久枝)▽回転木場のデッド・ヒート(村上春樹)▽少年とグルメ(尾辻克彦)▽月の宴(佐多稲子)▽雨産の実用読書術(青木剛彦)▽迷い道(阿刀田高)▽異常者(西村寿行)▽鏡門谷上・下(高橋克彦)▽黒水仙(藤雪夫・藤桂子)▽東京情話地図(山口洋子)▽ささやく河(藤沢周平)▽口笛の歌が聴こえる(嵐山光三郎)▽街角の法廷(高樹のぶ子)▽美琴姫様騒動始末(結城崇介)▽流砂の世紀に(石原慎太郎)▽外国語ABC(辻邦生)▽西郷隆盛の遺書(伴野朗)▽砂のお城の王女たち(赤川次郎)▽結婚式(森橋十)▽過越しの祭(米谷ふみ子)▽青いサカステートの夜(楠田枝里子)▽近くてそして遠い仲(吉行淳之介)▽死角(柳田邦男)▽琥珀の枝 三船十段物語(三好京三)

としよかんだより

ふねの
つよの

じいちゃん

ばあちゃん



市内尾崎区
谷口末鶴さん(83)

お陰げさまで、元気です。



あくねのみんな

46

大丸区 草原 新さん提供

あんじゅさま

いまから四百二十四年前の永禄四年(一五六二)山下の連矢に、阿久根氏十二代良正という方が、松尾山宝林庵というお寺を建てられました。
このお寺は、三十年程でなくなりました。短い年月でしたので、ご法師は一代限りだったのでしょう。岡の西側中腹に、五輪塔が一基、四百年の容姿をとどめておられます。

良正という方は、信心深い方で諏訪神社の再興にも尽くされました。
この方は、宝林庵墓地に埋葬されましたが、いま、道一つ隔てた麗さんの庭に墓塔が移され祀られています。

庵主様というのは、宝林庵のご法師さまのことで、五輪塔はそのお墓でしょう。大きな、型などから察して中世末期のものようです。
庵主様は、近くの末吉さんのお家で、氏神様として、代々お守りして来られました。
いつもきれいな花が供えてあって、庵主塔の周りは大変きれいにされています。
このお墓参りのときは、昔からはだして行く習わしになっていました。履物は何も履きません。しんせんな炬を踏みにじって、不敬にあたるという深い信仰心のあらわれでしょう。
毎年旧十一月十五日は、赤飯や甘酒を供えて、氏神様祭りをされています。

書評

芸秋術

万香る緑

万香る緑

一般に、書くことへの関心は高く、実技も能率的であるが、やや冷静さに欠け、基本的な点の筆法がおろそかになりがちである。
また、一字一字を見れば、きちんと整った文字もあるが、紙面全体の均整調和がまだ無計画、不十分である。
しかし、各頁の関心を生かし、練習の積み上げに期待したい。

むかしのこともの

あそび

29

釘うち

道端や家建ての場所、拾った古ものや新しい五寸釘を、庭や空地、稲刈りのすんだたんぼにつきさして遊ぶ。

つきささったところを線でも結んで相手が出られなくする遊びや、相手の釘にうちつけて倒す遊びなど、アスファルトやコンクリ張りの多い今はもう見られなくなった。



みんなの広場

行郡・領し物など、お寄せください。01211内214へ



「がんばれ」と親方から激励される健一君（左）

妹尾君（潟区）
伊勢ノ海部屋に入門

30年ぶり、盛大に壮行会

市内潟区の妹尾英機さんの長男健一君（川内実業高校三年生）が、このほど、日本相撲協会の伊勢ノ海部屋に入門することになり、十月二十六日、市の中央公民館で壮行会が行われました。

健一君は身長百九十センチ、体重百三十七キロの恵まれた体格で、県の柔道大会などで優勝するなど素質は早くから認められており、同部屋からの要望で入門することになりました。

壮行会には体協関係者百七十人や、藤ノ川親方も出席。川畑市長らが「横綱をめざし頑張ってください」と激励しました。

健一君は「積極的な相撲を取り

が ん ば つ て
い ま す

市内大川仲仁田区

牛之浜 光 彦 さん (27)

一人で自動車の板金工場を営んでいます。「嫁さんもほしいなア」



幕内に入れるよう頑張ります」と決意を見せてくれました。なお、阿久根からの相撲界入りは、鶴波関以来約三千年ぶりです。

美声にうっとり

「楽しい歌の花束」



地元のフリーシアコーラスと一緒に歌う島田祐子さん（左）

人 口	
住民基本台帳人口と世帯数	(11月1日現在)
	(10月1日から)
人 口	29,632 (- 4)
男	13,790 (- 12)
女	15,842 (+ 8)
世帯数	9,899 (+ 3)

一流の歌手、島田祐子さん、平野忠彦さんを招いての「楽しい歌の花束」の公演が十月二十四日、市の中央公民館ホールで行われ、「もみじ」「荒城の月」「秋桜」「コスモス」などの素晴らしい歌が披露され、つめかけた七百人の市民もうっとり聞きいってました。

大丸区が優勝

区対抗ソフトボール大会

第十七回区対抗ソフトボール大会は、十月二十七日市の総合グラウンドに、市内区から十八人が参加し、熱戦をくりひろげ、大丸区が優勝しました。

三千歳代三人、四十歳代四人、五十歳代一人と年齢を制限し、投手もスローピッチ。和気合々のうちに試合は進みました。一位大丸、二位飛松、上野区でした。

ハイ元気だよ



根比麻美ちゃん(二歳三カ月)
市内赤瀬川浦
根比隆雄さんの長女

元気で健康に育って
まゆみさん(お田さん)



おかあさん
ありがとう⑫
市内西目飛松
尾上寛史(9)

尾上久子さん(44)

「ぼくの、お母さんはえらいな
」と思っています。毎日、仕事
ばかりで休みは一カ月に一回ぐら
い。夜さんがあって、夜はずっと
起きていて病気の人のなどの世話を
しています。家ではまた、夜おそ
くまで起きていてはく達の食事の
じゅんびをしたりそうじをしたり、
後かたづけをしたりしています。
とってもつかれると思う。ぼくは
たいへん感しゃしています。



牛之浜区



愛和園



阿久根市漁協

運動会
各地で体力づくり



折多校区



めぐみ幼稚園

交通事故相談日

12月13日(金)
市民相談室

広報写真々を掲示 市役所玄関

市役所正面玄関ロビーに
広報写真々を掲示してあり
ます。市内の各地区で行われ
るいろいろな催し物、行事な
ど、これらを広報担当者が写
真に納め、四ツ切り、キャビ
ネット板に引き伸ばして数枚づつ
紹介しております。

市民の皆さんご覧下さい。



お知らせ

手続きは
済みましたか

戦没者等の遺族に 特別弔慰金

戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給法が改正され、次に該当する満洲事変以降の戦没者等の遺族に対し、特別弔慰金として、額面三千万円、十年償還の国債が支給されます。

①第一回特別弔慰金(昭和五十年)及び第三回特別弔慰金(昭和五十年)

10月の市内交通事故

()は前年	累計
	1月から10月まで
発生件数	16 (3) 117
死亡者数	0 (0) 1
傷者数	25 (6) 164

年金相談日

毎月20日

(休日の場合は翌日)になります。

年金について、何でもご相談ください。

国民年金協会

ワンちゃんの引き取り

12月3日・12日

午前10時～10時半

保健センター

消防

ミニニュース

()は一月から十月まで
十月の火災発生数1 (19)
救急車出動回数64 (60)



自衛官を募集

四年)の受給権者(請求しなかつた人も含む)
②昭和五十四年四月一日から昭和六十年三月三十一日までの間に、公務扶助料、遺族年金の受給権者を亡くした遺族。
▼問い合わせは、市の福祉事務所管理係へ。

移動図書館と交換日の案内

市立図書館

▽移動図書館巡回日
臨本(Aコープ駐車場)11月21日、12月5日、19日
大川(地区公民館)11月28日、12月12日
▽巡回文庫図書交換日
11月21日 倉津区長宅、折口ふ卵場、石原義人宅(柳野上)、山田勝宅(古里)
11月29日 愛和園、大田泰雄宅(大谷) 折口理容所(永田下) 池臨商店(丸内)高吉昭一宅(下桑原)
12月4日 阿久根市農協大川支所、三笠町農協
12月11日 国民宿舎 消防署
ヤナセ産業 上野製作所 鹿児島製靴、中級ニット

社協だより

次のかたがたから、番典返しとして、市社会福祉協議会に寄付がありました。ありがとうございます。 (敬称略)

- 跡上健一(黒之浜) 下田フミ
- (鴻) 岩重タカ子(同) 川路利寿
- (遠矢) 青木達雄(丸内) 古川イシ(上野) 馬見塚四海(馬見塚)
- 末古スエマツ(仲仁田) 宮原阿以子(下村) 飛松文三(大川島) 宮原豊志(古里) 牧内猪之助(山馬場) 貴島一弘(橋手) 花田ビミ子(長迫) 大田時雄(山馬場)

個人事業税第二期分

納期は十一月三十日
十一月は、個人事業税の第二期分の納期です。十一月二十日(土)までに納付してください。

編集後記

取材中のカメラミスもたまにあり、良いネタ(記事)だったのに、悔むことがあります。

先月十七日、阿久根市栄養改善推進員(黒水スギ会長 会員二十九人)の方々が、四十歳からの健康週間になちなみ、市内田代区の一入暮らしのお年寄りや老夫婦に昼食を作ってプレゼントするという話を聞き取材に行きました。

会長に話も聞き、調理風景も写真に納め、私も一緒に田代へ車で。米次区の一入暮らしの堀切サノさん宅へ会員二人と昼食を届け、会食風景も写真を撮り、「よか記事じゃった」と帰ってきましたが。

「写真は一枚も写っていませんよ、写真屋さんからの電話。「あー」ため息。

本当に全然写っていない。原因は電池が消耗してカメラがバカになっていたとのこと。

十一月の紙面に掲載予定だったこの話題もすべてオシャヤンに。栄養改善推進員の皆さん、失礼しました。懇切なおぼさんにも、良いカメラも使えなければ「タダの箱」どころの点検を大切にしたい。(哲)